

# ふるさとほらど通信



第19号 平成26年1月1日

ほらどまちづくり委員会

## ▼特集

暮らしを支える「ほらど地域バス」

## ▼自治連洞戸支部だより

## ▼社協洞戸支部だより

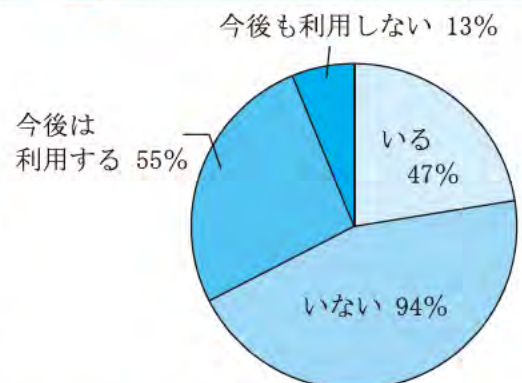
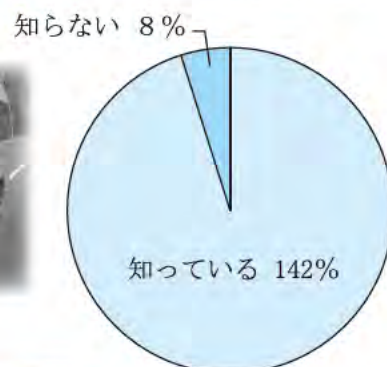
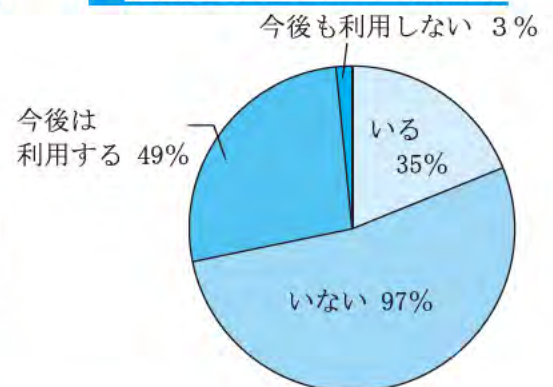
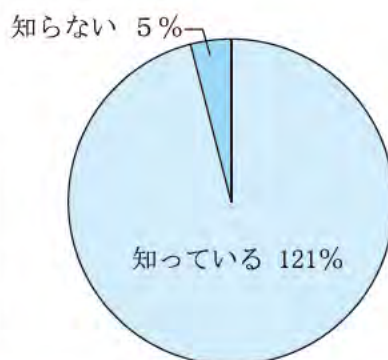
## ▼NPO法人洞戸村ふるさと塾だより

## ▼ほらどハイライト



2013年大会はふれあいセンター工事に伴い、会場が大幅に縮小されましたが、1,778名のエントリーも募集期日より早く締切るほど盛り上がり“ほのぼのとしたアットホームな大会”とランナーから親しまれた大会になっています。洞戸地域ボランティアの皆さんの力と声援がランナーの大きな励みになっています。ご協力頂きました地域の皆さん、本当にありがとうございました。

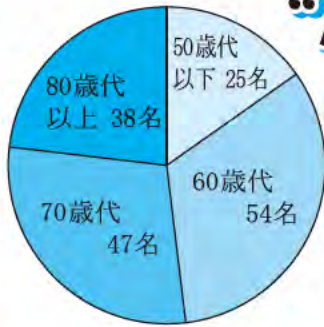
#####



- ★運転免許証が無く車に乗れなく、誰かに乗せてもらうことが出来なかった場合に利用しています。
- ★デマンドバスは自宅まで迎えに来てくれて、行き先（診療所・接骨院・福祉センター等）まで直接行けるから大変助かっています。

- ★自分や家族になんらかの方法で車による移動が出来るから利用していない。
- ★今は自分で移動が出来るけれど、高齢になると自分で車に乗れないから、今は利用していないが今後利用を希望したい。

## “バス事業”の中に“洞戸の未来”が見えてくる



回答者  
(全体 164 名)  
男性 70 名  
女性 94 名

平成二十一年度から始まった洞戸地域バス。その一年後にはデマンドバスの試験運行も始まりました。どちらも一長一短。しかし、洞戸の子ども達が大人になった時に「住みよいまち洞戸」としてバス事業を含めたインフラの整備は緊急に進めなければ過疎化は避けられない現実です。住民一人一人が受身ではなく声を出し合って今後も考えていかなくはいけない問題だと思っています。

### 地域バスは貴重な事業、継続を強く願う 回答数 51

- 高齢化が進み、益々大切な事業になっています。いまのように継続を希望します。
- 乗車のお礼として利用料金を払っても良いのではないか
- 病気になったらデマンドバスをお願いしなければならない。今でも大変助かっています。
- 今のデマンドバスは車体が大きくてもったいないので、軽自動車でも良いのではないか。

### バス運行時間の要望 回答数 33

- 定期バスの本数を増やして、希望の時間に他の地域に繋がると良い。
- 土曜日の運行と高賀方面へのコースに工夫を。
- 板取バスの洞戸地区内走行について、診療所や農協まで 1 本で移動出来るようになるとうい。

### 地区外への移動 回答数 10

- 洞戸地域から美濃市内（面平）へ繋ぐようになるとうい。同じく関市街地や高富地区、美山地区などへも出掛け買い物が出来るようにして頂けるとよい。
- 計画的に買い物ツアーを工夫して頂けると良い。

### 公共交通機関岐阜バスへの要望 回答数 73

- 公共交通機関としての重要な役割を持つ事業として継続を強く願います。
- 学生の通学やいろいろな買い物などのため美濃方面・岐阜方面への運行時間の変更や本数を増やすなど改善をして欲しい。

利用者の希望や考え



アンケートのお礼  
地域バス運営協議会  
洞戸地域バス運営協議会では洞戸地域の方々の要望を活かしながら事業を行っています。  
ご利用者は高齢者の方が多く、定期バスの利用者は今年四月から九月まで一ヶ月平均三七八名、デマンドバスは三二名（昨年の二倍強）となっています。  
乗務員は毎回のよううに感謝の言葉を頂き恐縮しています。  
今後も、今回のアンケート結果を活かしながら安全で便利な地域の交通機関の役割が果たせるよう協議し実践を深めたいと思います。  
資料は事務局でまとめています。アンケートにご協力頂いた方々には心からお礼申し上げます。

## 自治会だより

### 洞戸支部長交代のお知らせ

平成二十五年四月より洞戸支部長でありました林修美氏より昨春秋に辞職願が提出されました。

自治会長会議でこれを受理し、協議した結果、次の方に交代しましたのでお知らせします。

支部長 山内 輝次（黒谷）

副支部長 船戸 信夫（大野）

※総務部長と兼務

平成二十五年十一月十一日より

### 尾関市長に要望書を提出

洞戸各自治会より提出されました、要望事項をまとめて自治会洞戸支部として要望書を提出させていただきました。

国、県、市においても財政が非常に厳しいなか特に本年度洞戸地域においては、皆さんの活動拠点施設として「ふれあいセンター」の建設に取り組んでいただき、この春完成する事は皆さんご承知のとおりであります。

更に皆さんが安全、安心に快適な日常生活を送っていただくためにも、それぞれの自治会から要望事項を提出いただき、昨年9月、尾関市長さんに提出させていただきました。

#### ◎市長公室関係

- 1 消火栓の移動 (市場 山根地区)
- 2 河川への消防道閉鎖 (阿部 河川池ヶ島)  
道路への無断駐車が多く、取り締りの強化

#### ◎総務部関係

- 1 地区集会場の屋根補修 (飛瀬地区)
- 2 河川におけるキャンプ者への使用規定、マナーの取り締まり強化 (阿部地区)
- 3 地区集会場前の舗装工事 (小瀬見地区)

#### ◎経済部関係

- 1 憩いの水整備 (市場 洞戸事務所西側の山)
- 2 不在地主等の耕作放棄地対策の取り組み (下菅谷地区)
- 3 未舗装農道の整備 (上菅谷 カネバ地区)
- 4 農業用水の修繕 水源地より下流 500m (上菅谷地区)

#### ◎建設部関係

- 1 道路歩行者用の白線引き (市場地区 洞戸小学校通学路)
- 2 除雪機の配備 (市場地区)
- 3 防犯灯の設置 (市場紋原・山根地区)
- 4 舗装の修繕 (通元寺地区 西川線)
- 5 河川添い道路の整備 (栗原地区 水泳場付近)
- 6 橋老朽化による修繕 (大野地区 見性寺東側谷)
- 7 道路陥没による修繕 (大野地区 分譲地前・人間禅道場西側)
- 8 国道256号尾倉地内の改良 (尾倉地区)
- 9 国道256号添い雑草、笹等の除去 (尾倉地区岩野～木作)
- 10 市道高賀線の改良 (高賀地区)  
地域住民の便利で安全な生活基盤整備  
円空記念館・高賀山登山者・神社等来訪者のための道路改良

#### ◎一般的な要望事項

- 1 市政懇談会等で提案された意見・要望事項の内容を明確化し、住民に報告
- 2 各委員会等における市民（洞戸住民）参加型の手続きを具体的に行いまた、その結果を住民に報告
- 3 景観審議会における条例化等は、今後住民として期待すべき事であり積極的な推進を願う

市内全域の事業のバランス、県との調整、優先順位など諸般の事情もありまして、すぐ着手、解決出来ることばかりではありませんが、行動する事が第一であります。

今後、市において出来る事から洞戸地域のためにも積極的に整備、推進いただく事を願うものです。

要望書は左記の通りです。



あなたの家族の命を守る

### 住宅に火災警報器の設置を

洞戸では設置率六〇％

自治会長会議の席上、火災警報器の設置状況について中濃消防組合洞戸出張所より説明を受けました。

調査の結果、洞戸地域全体で完全設置率（一部設置を除く）が、約六〇％と低くまだまだ普及しておりません。

全国の設定率は七九・八％、また県では七八・八％となっております。

あなたの家族の命を守るためにも、火災警報器を設置しましょう。

# 社協洞戸支部だより

H25 / 9月～12月

## 地域福祉懇談会

9月27日 / 洞戸老人福祉センター



「緊急時・災害時に備えた体制を作ろう」とのテーマについて5グループに分かれ、それぞれの地域における課題や解決策について意見や提案を頂きました。

## 支部社協と民生児童委員合同研修会

10月10日 / 洞戸児童老人福祉センター



「青年後見人制度」について西地域包括支援センターの可児保健師さんから制度の概要について講演して頂きました。

## 介護者の集い

10月21日 / ゴールドヴィレッジほらど



ご家族を自宅で介護されている方々に集まっていただき、互いに共通する苦労や悩みを話し合い、施設内を見学したのち福祉センターにおいて座談会を行いました。

## 山の子収穫祭

10月30日 / 洞戸小学校



『山の子』児童との三世代交流事業“育てたもち米について味わう”として洞戸長寿会協賛で洞戸小学校児童の体験学習の最終日に餅つき体験と食事交流会をしました。

## 赤い羽根

## 共同募金

11月9日・10日／関にし秋の祭典



大勢の皆様方から心温まる募金協力を頂きありがとうございました。集まったお金 40,833 円は岐阜県共同募金会関市市会へ納めさせていただきました。

三年間宜しく申し上げます

民生委員が替わりました

関市洞戸地区 民生委員・児童委員

(任期：平成 25 年 12 月 1 日～平成 28 年 11 月 30 日)

| 役職  | 氏 名     | 住 所       | 電 話           | 担 当地 区           |
|-----|---------|-----------|---------------|------------------|
| 会 長 | 梶 田 博 之 | 高見 1844-1 | 58-8538       | 高見・阿部・小瀬見        |
| 副会長 | 上 杉 輝 夫 | 市場 217-3  | 58-8357       | 市場               |
| 会 計 | 徳 野 晴 子 | 通元寺 183   | 58-2117       | 通元寺・片            |
|     | 野 村 祥 嗣 | 栗原 151    | 58-8467       | 栗原・飛瀬            |
|     | 松 田 恵美子 | 菅谷 964-1  | 58-8166       | 上菅谷・下菅谷          |
|     | 大 沢 豊   | 尾倉 246    | 58-2532       | 尾倉・高賀            |
|     | 船 戸 ひろみ | 黒谷 161    | 090-5117-3787 | 大野・黒谷・小坂         |
|     | 長 屋 紀 子 | 高見 2037-1 | 58-2235       | 洞戸地域一円児童対象主任児童委員 |
|     | 武 藤 記 子 | 飛瀬 212    | 58-8377       | 洞戸地域一円児童対象主任児童委員 |

## 平成25年度 関市社会福祉協議会会費の納入ありがとうございました

納入いただきました会費は、地域住民による福祉サービスの一層の向上に使わせていただきます。

|           |      |   |          |
|-----------|------|---|----------|
| 一般会員      | 637戸 | = | 516,970円 |
| 特別会費・賛助会費 | 33社  | = | 363,000円 |
| 匿名        | 1名   | = | 2,000円   |

| 会 員 名       | 地 区   |
|-------------|-------|
| ㈱秋田屋本店洞戸工場  | 飛 瀬   |
| 長屋組㈱        | 市 場   |
| ㈱山佐組        | 市 場   |
| (有)林モーター    | 栗 原   |
| ㈱岐阜カクダイ製作所  | 片     |
| 桑原木材工業㈱     | 通 元 寺 |
| 板取川上流漁業組合   | 大 野   |
| ㈱正和岐阜製作所    | 菅 谷   |
| 後藤ヒヨコ㈱洞戸育成所 | 岐 阜 市 |
| ㈱後藤モータース    | 菅 谷   |
| オートショップムトー  | 阿 部   |
| 関市西商工会 洞戸支所 | 大 野   |
| 長屋工業(有)     | 大 野   |
| 板取川洞戸観光ヤナ   | 小 坂   |
| 美乃武         | 市 場   |
| 亀山商店        | 通 元 寺 |
| 奥美濃しいたけ農園   | 栗 原   |

| 会 員 名       | 地 区   |
|-------------|-------|
| ㈱ラステンほらど    | 菅 谷   |
| (有)鮎の里ほらど   | 尾 倉   |
| ㈱奥長良川名水     | 栗 原   |
| めぐみの農協洞戸支店  | 市 場   |
| (有)鮎川       | 栗 原   |
| 大豊化学工業㈱     | 大 野   |
| ナリス化粧 武藤販売所 | 市 場   |
| 林看板店        | 菅 谷   |
| 松田自動車       | 菅 谷   |
| (有)林板金工業    | 菅 谷   |
| 後藤石油店       | 市 場   |
| のむら接骨院      | 栗 原   |
| 西尾工務店       | 菅 谷   |
| 後藤建築        | 菅 谷   |
| レストラン幸      | 通 元 寺 |
| 美代ちゃん       | 尾 倉   |

# キウイの里 洞戸

## 第三回ほらどキウイの宴開催

参加者 甘美なスイーツに酔う

### 表彰状

優勝 深川幸子殿

料理名 キウイギモーヴ

あなたは第三回「ほらどキウイの宴」において素晴らしい料理を披露され洞戸の特産品開発に寄与されたところ大であります  
よってその栄誉を讃え表彰します  
平成二十五年十二月十三日

会長 神山博和

ほらどキウイフルーツ生産部会

今回で三回目となる、ほらどキウイの宴が十二月十三日に関市洞戸生涯学習センターで開かれ、約四十人の参加者が工夫を凝らして創作された十六品のキウイのスイーツを楽しんだ。  
洞戸のB級（規格外）キウイの活用と特産品の開発を目的に始まったキウイの里のユニークな料理コンテストは地域内外で注目を集め、商品化されるものも現れるなど、主催する「JAめぐみのキウイフルーツ生産部会」や「ほらどまちづくり委員会」「洞戸村ふるさと塾」では、キウイの宴の開催に大きな手ごたえを感じている。

### キウイスーツランキング

#### 1. キウイギモーヴ

関市役所スイーツ部  
深川幸子

#### 2. キウイパイ

ハーベストCafe

#### 3. エメラルド餅

武藤製菓



県下三十団体が自慢の郷土料理で集う岐阜まんぷく（満腹）博覧会に、洞戸村ふるさと塾が参加する。  
各団体が一堂に会す一月二十五日のオープニングイベントには塾で開発したキウイカレーを出展。二月二十三日には「県下屈指のキウイフルーツの里を味わい尽くす！」と題して、伝説と神話の



〈詳細〉洞戸サイト  
<http://www.horado.com>

岐 阜  
食の祭典

「まんぷく」に参加

企画発行元  
NPO法人  
洞戸村ふるさと塾



キウイフルーツは地域の誇りです。私たちはキウイを通じた様々な活動を多くの皆様と連携して展開しています。

キウイの栽培方法を基礎から学べます。  
**Kiss 養成研修生募集中**

Kiss とはキウイ栽培スペシャリストの略称です。



## ヴァイオリンなど生の演奏にうっとり 9月28日／洞戸生涯学習センター

“アンサンブル さくら”の皆さんを迎えて「洞戸ふれあいコンサート」を開催。

ヴァイオリン、チェロ、フルート、ピアノなどの演奏と独唱や二重唱の迫力ある美声に来場者も堪能しました。



## 平和への感謝と祈りを音楽で “ピースベルフェスティバル”

10月17日／洞戸小学校体育館

第4回を迎えた平和への感謝と祈りを音楽で表現する祭典“ピースベルフェスティバル”。尾関市長と中学生有志による“平和宣言”を始めお馴染みの洞戸保育園・小学校・中学校・大正琴・高賀山太鼓などの他に初参加の洞戸消防団ラッパ隊・高校生の合唱・個人有志の出演など10組の出演者の皆さんの熱演・熱唱は今年も来場者の皆さんから沢山の嬉しい声を頂きました。

来年の開催は10月18日（土）です。是非ご来場下さい。



## 第8回 関にし秋の祭典 in 洞戸 11月9・10日／洞戸生涯学習センター駐車場

洞戸、板取、武芸川3地区の文化団体の展示やステージ発表、地元特産品などの販売などが行われ2日間賑わいました。板取、武芸川と持ち回りをし、3年後にまた洞戸での開催となる予定ですが、次回は新しく完成されたふれあいセンターを拠点とし、文化・産業など一層盛り上げていけるようみんなで知恵をしぼって頑張りたいです。



# 第23回 2013 ほらどキウイマラソン大会

11月24日

## 会場周辺のボランティアの皆さん



交通整理



完走後のドリンクサービス



受付



完走証発行



## 優秀選手結果発表

10位までに入賞された洞戸の皆さん

### 3km 小学生男子

- 3位 野村 颯太郎さん
- 7位 朝田 康聖さん
- 9位 野村 駿さん
- 10位 本城 友希さん

### 10km 男子 40歳代の部

- 2位 長屋 千尋さん

### 10km 女子 40歳代の部

- 10位 林 千恵さん

### 3km 小学生女子

- 10位 長屋 莉歩さん

### 3km 中学生女子

- 8位 長屋 里奈さん
- 9位 田中 あみさん



う三の仕分け



## 👑「あいさつ標語」の表彰👑

あいさつ運動の一環として、昨年、夏休みに入る前に洞戸小学校、洞戸中学校に「あいさつ標語」の応募依頼をしました。小学校から 88 点、中学校から 53 点の応募があり、応募された作品を教育部会と本部役員で審査をした結果次の方が入賞されました。おめでとうございます。

### 小学校の部

#### 最優秀賞

3年生 正治 大空翔 様 (げんきよく あいての目をみて あいさつだ)

#### 優秀賞

2年生 大澤 礼奈 様 (あいさつで こころがひろがる あさのみち)

2年生 神山 慧亮 様 (あいさつで えがおになれたよ ありがとう)

4年生 田中 海玖斗 様 (だれにでも えがおをそえて ごあいさつ)

5年生 神山 夏凜 様 (「おはよう」と みんなにすれば つながる輪)

### 中学生の部

#### 最優秀賞

1年生 早矢仕 陽斗 様 (あいさつで 心がかよう むらづくり)

#### 優秀賞

1年生 西尾 愛結 様 (あいさつで みんなと絆 深めよう)

2年生 灘 栞 様 (あいさつで 笑顔があふれる まちづくり)

3年生 阿曾 良紀 様 (あいさつを いつ言おうかな 今言おう)

3年生 島田 玲奈 様 (おはようと その一言が 嬉しいな)

受賞された小学生の皆さん



受賞された中学生の皆さん



## 「あいさつ標語」のぼり旗

最優秀賞に選ばれた標語をのぼり旗にして、洞戸小学校 洞戸中学校・関市洞戸事務所及び各地区の公民館に掲げました。

のぼり旗作成には費用を要することから、各種団体様に資金提供をいただき、また各地区の自治会長様には、地区公民館など公共施設にのぼり旗を掲げていただきました。ご協力ありがとうございました。今後も洞戸共生学校づくりの活動にご支援をいただきますようよろしくお願いします。

＜のぼり旗作成に資金提供頂いた各種団体様＞

関市社会福祉協議会洞戸支部、関市自治連合会洞戸支部、関市青少年育成協議会洞戸支部、洞戸小学校PTA、洞戸中学校PTA、関市老人クラブ連合会洞戸支部、中濃地区交通安全協会洞戸支部、NPO法人キウイスportsクラブ、板取川上流漁業共同組合、NPO法人洞戸村ふるさと塾 以上 10 団体



洞戸小学校校庭



洞戸中学校校庭

## 冬の腰痛予防について



ずいぶん寒くなりましたが、みなさんはいかがお過ごしでしょうか。

今年はくさんじが多く発生し、雪もたくさん降るのではないかと噂されていますね。子どもの頃は雪を見るとワクワクしたのですが、今では雪なんてスキー場だけ降ればいいのと思っています。

さて、この時期は畑仕事もひと段落し、寒さで身体を動かすことも少なくなり、関節もこわばっている人が多いのではないのでしょうか。実際に夏よりも冬のほうが腰痛を発症する人が多くみられます。

この時期だからこそ、家の中でじっとしていないで適度な運動や柔軟体操、作業前の準備運動、作業後の整理体操をしっかり行なって腰痛予防に努めましょう。



洞戸には様々な知識や技術をお持ちの方がたくさんいらっしゃいます。そんな方々を紹介するとともに、皆さんと知識の共有をしていければと思います。

第一回はこれから益々寒くなる冬にむけて健康面で気をつけると良いことを栗原の野村接骨院野村哲也院長にお聞きしました。



「そんなことは分かっているけど、なかなか出来ないんだよね。」という人が多いですね。そこで簡単に出来るちょっとしたことを実践してみてください。

①朝目が覚めたら、布団の中で膝を抱えたり、腰をひねったりして（無理のない程度で）寝ている間にこわばった身体をほぐしましょう。これだけで朝起きるときの腰痛予防になり、身体も温まるので布団から出やすくなります。

②洗面所での洗顔や歯磨きのときには、前かがみの姿勢で腰に負担をかけないよう、軽く膝を曲げて行うと腰痛予防になります。

痛くなってきたらでは遅いので、これくらいのことから始めてみてはどうでしょうか。

# 関市議会報告

関市議会議員 武藤隆夫

師走となり、「一年は夢のごとし過ぎ」とはよく言われますが、特に今年は夏場は猛暑、酷暑という記録的に暑い夏でありましたが、秋に入ったかと思うとすぐ冬、師走に入ったという感じで、朝夕めっきり寒い日が続いてあります。特に十一月には第八回関にし秋の祭典、第二十三回ほらどキウイマラソン大会が開催されました。今年は今場所が現在、洞戸地域活性化の拠点施設として、洞戸ふれあいセンターの建設工事を進めており、会場の狭い中での開催であり心配していましたが、両イベントも無事に終了いたしました。これは自治会の方々を始め多くの関係者の方々のご支援とご協力があったからであり、私からも心より感謝とお礼を申し上げます。尚、洞戸ふれあいセンターの建設も順調に進んでおり、来年春には完成します。今後は洞戸事務所、生涯学習センター跡地の利用活用について「活力ある地域づくり」の中心的な役割が果たせるような場所として活用することになっており、皆さんのご意見を充分考慮して検討させていただきますのでよろしくお願いします。

また、かねてより要望してありました洞戸保健センター診療所の建設ですが、今年度擁壁及び地盤調査が実施され、その結果現在の場所での建物の改修工事等行うことはできないということとなり、今後移転先については既存施設の活用を含め、地域住民の皆さんのご意見を聞き平成二十八年以降の完成を目標に考えて行く事とな

りました。一方、保健センターについては平成二十六年四月完成予定の洞戸事務所内に移転し、ふれあいセンターを活用した事業展開を行うことになっております。

また、中学校再編という事で板取・洞戸地域と上之保・武儀町の地域で再編についての懇談会が検討されています。洞戸中、板取中を平成二十八年四月再編時期として、場所は洞戸中学校の校舎を利用し、名称等についても検討されています。再編する各中学校のPTAや地域住民、学校関係者に参加いただき学校再編準備委員会を設置し、新しい学校づくり、新たな学校名や教育活動、学校の組織等の扱いなど詳細にわたり検討されます。

## 参考

|       |          |
|-------|----------|
| 洞戸中学校 | 全生徒数五十四名 |
| 洞戸小学校 | 全児童数八十八名 |
| 板取中学校 | 全生徒数二十二名 |
| 板取小学校 | 全児童数二十八名 |



## 編集後記



▶明けておめでとうございます。広報担当になって3回目の発行。皆さんのご意見を参考に「文字や写真は大きく」「読みやすいレイアウト」を目指して切磋琢磨していますが今回のほらど通信は如何でしたか？

次回は現在建設中のふれあいセンターの特集を組みたいと考えています。お楽しみに♪(のりP)



▶明けておめでとうございます！

ほらど通信の編集に携わり、本当に色々なイベントがあったなあと、正月からしみじみしました。

洞戸の冬は本当に寒いのですが、そんな中でも楽しく過ごしたいですね。本年もふるさとほらど通信をよろしくお願いします。(たま)

ふるさとほらど通信 第19号(平成26年1月1日)

ほらどまちづくり委員会 広報部会 関市洞戸市場294-2 関市洞戸生涯学習センター内 TEL 0581) 58-2115